

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 地芝居大国ぎふウェブサイト保守管理等実施事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局文化伝承課 伝統文化係 電話番号：058-272-1111(内3145)

E-mail：c11148@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 7,516 千円 (前年度予算額： 5,769 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	5,769	0	0	0	0	0	0	0	5,769
要求額	7,516	0	0	0	0	0	0	0	7,516
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

地芝居(地歌舞伎、文楽・能、獅子芝居)が盛んな本県においても、過疎化や少子・高齢化に伴う地芝居の担い手不足は大きな課題となっている中、新型コロナウイルス感染症の影響は、地芝居の伝承を途絶えさせ、衰退に繋がりがねない状況にある。

令和2年度に地芝居の担い手や伝統的な芝居小屋、衣裳、道具等をアーカイブ化した上で、映像や写真で紹介するウェブサイトの制作・公開を行ったがコンテンツの内容はまだ不十分である。本県が誇る地芝居の魅力を国内外に広く発信し、本県の地芝居に対する理解の向上、その保存・伝承、並びに誘客促進を図る必要がある。

(2) 事業内容

「地芝居大国ぎふWebミュージアム」の映像・VRコンテンツ等の追加・翻訳及び運用保守業務を委託する。

(3) 県負担・補助率の考え方

全額県負担

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	200	業務旅費
需用費	60	印刷製本費
委託料	7,256	運用保守業務等
合計	7,516	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

3 地域にあふれる魅力と活力づくり

(1) 地域の魅力の創造・伝承・発信

①「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承

(2) 次世代を見据えた産業の振興

④観光産業の基幹産業化

(2) 国・他県の状況

国は文化財多言語解説整備事業に着手しており、他県におけるウェブサイトでも、多言語化が整備されている

(3) 後年度の財政負担

令和5年度の映像コンテンツ追加・翻訳業務を行った後も、情報の更新等、継続した運用保守の必要があるため、後年後についても財政負担は必要である。

(4) 事業主体及びその妥当性

アフターコロナの状況で伝統芸能活動を再開する過程で、県が主体となって本県の地芝居をアーカイブ化・多言語化し、ウェブサイトで積極的に公開することは、県民の伝統芸能に対する理解の向上、その保存・伝承、インバウンドを含む誘客促進に繋がる支援として妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和2年度に開設した「地芝居大国ぎふWebミュージアム」の映像・VRコンテンツの追加・翻訳及び運用管理を行い、地芝居という県の伝統芸能に対する理解の向上、その保存・伝承、インバウンドを含む誘客促進を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R-)	達成率
① 年平均PV数		35,000	20,000	20,000	20,000	175%
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。 Webサイト作成・構築・開設。 コンテンツの整備。各種資料（映像、写真等）の収集。 360° VR映像の作成（2箇所）、インタビュー映像の撮影（4名、故人1名） オープニング映像の撮影・編集、SNSの整備等
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。 Webサイトの保守管理業務及び360° VR撮影2箇所、SNS（Facebook、Twitter、Instagram）の更新。 各種公演情報の収集とそのWebサイトへの掲載。
	指標① 目標：20,000pv 実績：35,000pv 達成率：175 %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>新型コロナウイルスの影響で地芝居の保存・振興・発信が停滞しており、必要である。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 2	<p>平均して3,000/月前後のPV数を維持している。SNSのフォロワー数も徐々に増加しており、今後も魅力的なコンテンツや公演情報を提供することで成果があると考えている。</p>
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</p>	
(評価) 1	<p>業務委託により効率化が図られている。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 コンテンツの拡充及びSNSフォロワー数の増加の必要性がある。公演情報の他に、文化財アーカイブ的なコンテンツを追加していく必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 観光的アプローチと文化財的アプローチの両側からコンテンツを追加していき、PV数を安定的に獲得する。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	<p>地芝居大国ぎふ魅力発信事業費 (R4, R5) 【文化創造課】</p>
<p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p>	<p>県主催の公演をウェブサイト、SNSで広報することで周知を図る。</p>